



### お子さんと家読（うちどく）を楽しんでみませんか

図書室がきれいになったため来室者が増え、お気に入りの場所で読書を楽しむ子どもが増えてきました。また、隙間時間には、引き出しから文庫本を取り出して読書に集中する姿も、高学年の子どもたちを中心に見られるようになってきました。学校では読書を楽しむ子どもたちが増えてきたように思いますが、ご家庭ではいかがでしょうか。昨年度の学校アンケートで、子どもたちに読書習慣がついていないと回答された保護者の方の割合が高かったということがあり、お家で読書を楽しむ子どもたちの姿はあまり見られないのかも知れません。

一人一台タブレットが配付され、学習の中でも、本で調べるよりインターネットで調べた方が早いと感じる子どもも多いと思います。しかし、自分の興味・関心のある本を自分のペースでじっくり読んで、考えたり感じたりすることは、人間の心に豊かさをもたらします。また、本を通じて他者とつながる経験をすることで、自分の考えを見直したり新たな気づきを得たりすることもできます。お子さんと一緒に本の世界を楽しむ「家読（うちどく）」を、始めてみませんか。

#### 家読（うちどく）チャレンジコーナーをつくりました

##### 家読（うちどく）って何？

「家読（うちどく）」は、「家族読書」の略語で「家族ふれあい読書」を意味し、家族みんなで読書をすることで家族のコミュニケーションを深めることを目的とした読書活動です。

##### 家読（うちどく）いろいろ

- 家族で同じ本を読む
- 家読（うちどく）の日、時間を決めてみんなで読む
- 読んだ本について話をする
- 一緒に図書館に行く
- 読んだ本の記録を残す など



豊田小学校では、

○家族で同じ本を読む

○読んだ本について話をする

ことを中心に家読（うちどく）を進めていきます

豊田小学校では、図書室前に「家読（うちどく）チャレンジコーナー」を作りました。豊田地区健全育成会よりいただいたお金で、家読（うちどく）用の本を買わせていただきました。ありがとうございました。家読（うちどく）用の本は、図書室にある他の本とは別に管理し、保護者の方やご家族に豊田小のお子さんがおられる地域の方に対し、家読（うちどく）を目的に貸し出しを行います。貸し出しの際に「家読（うちどく）カード」をお渡ししますので、返却日に本と一緒にお持ちください。

借りていただいた本はご家庭でお子さんと一緒にお読みいただき、読んだ本について家族でお話